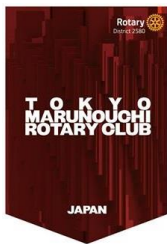


# 東京丸の内ロータリークラブ

2022年7月6日 第103回 例会プログラム



「夢、人、希望をつなぐ」  
心を育てる芸術の力  
Connect dreams, people & hopes  
The power of art that nurtures one's mind  
2022-23年度 クラブ会長 President  
吉田秀樹 Hideki Yoshida



Club of Tokyo Marunouchi

T O K Y O  
MARUNOUCHI  
ROTARY CLUB



“IMAGINE ROTARY”  
2022-23 国際ロータリー会長  
ジェニファー・ジョーンズ  
2020-21 RI 第 2580 地区ガバナー  
嶋村 文男

## 【式次第】12:00～13:00

1. 司会進行 光行 順子 幹事

2. 会長・幹事 引継ぎ式

会長バッチ、古山直前会長から吉田会長へ引き継ぎ。

幹事バッチ、鷺澤直前幹事から光行幹事へ引き継ぎ。

3. 開会点鐘 吉田 秀樹 会長

4. ロータリーソング 「手に手つないで」

5. ゲスト・ビジター紹介 清水ミッシェル会員

本日のゲスト: 米山奨学生 アディラ・ヤクフさん

6. ニコニコ報告 鷺澤 充代 会員

・会長 吉田秀樹: 2022-23年度クラブ会長を務めさせていただきます。東京丸の内クラブを盛り上げて参りましょう。1年間どうぞ宜しくお願いいたします。

・幹事 光行順子: 1年間どうぞ宜しくお願いいたします。

・直前会長: 古山真紀子: 新年度も宜しくお願いします!

7. 米山奨学金授与 吉田 秀樹 会長

米山奨学生 アディラ・ヤクフさんに奨学金授与。

アディラさん: 「皆様お世話になりました。ありがとうございました」

8. 会長報告 吉田 秀樹 会長

・高橋 由珠会員は介護のため休会。(理事会承認)

これに伴い、委員会組織変更を予定。

・米山カウンセラーは古山真紀子直前会長に決定。

・高橋会員はゲストとして参加を期待。

9. 幹事報告 光行 順子 幹事

古山真紀子直前会長、お茶の水 RC、奥山パスト会長、ご葬儀に出席。会葬御礼の菓子をご提供ください。

7/20 青少年交換留学生、山口友睦君の最終例会。出席し応援メッセージを伝達。

以前、光行幹事がお願いしていた山口友睦君のフランス語教師が決定。協力に感謝。

## 【クラブ協議会】

### 今期業計画書

10. クラブ協議会

SAA 委員会 鷺澤委員

<基本方針>

・会員の交流の場、学びの場である例会が滞りなく円滑に進行するよう、事前準備を尽くす。

・月2回という限られた回数の中で、出来る限り会員相互の信頼・関係性を深めることが出来る様、秩序と思いやりを遵守し進行に努める。

・来場者のお出迎え、お席への案内等、卓話者・ゲスト・ビジターの方々に気持ちよく参加していただける様、心を配る。

創立日: 2017年7月24日  
認証日: 2018年2月26日  
認証式: 2018年5月28日  
事務局: 東京千代田区丸の内 2-3-2 郵船ビル 1F  
TEL: +81 3-5533-8846  
E-mail: marunouchi-rc@outlook.jp(事務局: 桑原奈知子)  
URL: <https://www.tokymarunouchi-rc.com/>

例会日: 第1・第3 水曜日  
12時00分 - 13時00分  
例会場: 東京千代田区丸の内 2-1-1 明治生命館 B1F  
センチュリーコート丸の内  
(covid-19の期間中はオンライン例会の可能性あり)  
会長: 吉田 秀樹 幹事: 光行 順子

・会員の健康と安全を第一に考慮した新たな社会様式を踏まえた通常例会の開催を心掛ける。オンライン例会開催等、柔軟に取り組む。

#### <活動計画>

- ・昨年度同様、Guest Welcome Day を年 4 回程度実施する。ゲスト参加を促進できるよう、プログラム委員会とも協力して卓話の人選を進める。なお、ゲストは通常例会でも参加可能にする。
- ・会員ごとに新規会員候補者のリスト化を行い、Guest Welcome Day 及び卓話者としての参加者にも継続的にリスト作成担当者がフォローする。
- ・会長方針となる『倍増計画』実現に向け、新会員 9 名入会を目標とする。
- ・丸の内地区に根付く奉仕活動を目的としたサポーター制度を導入する。
- ・新規会員募集に関して、公募 (HP 経由での入会) を実施する。紹介制にとらわれず、類似する価値観を持つメンバーを募る。具体的方法に関しては、公共イメージ委員会と協力して決定する。

吉田会長よりコメント:SAA 委員に例会時にゲスト受付に座ってほしい。

古山会長:SAA 委員会でプログラムを組んでは。

### 会員増強委員会 鷲澤委員長

#### <基本方針>

- ・会員増強が今年度クラブにおける重点目標となる。
- ・会長方針である『会員数倍増計画』の実施を目指す。
- ・既存会員及び新会員共に長期的に活動しやすい環境を整備する。
- ・丸の内独自のクラブ特性を生かし、従来のロータリークラブのイメージにとらわれない、活力ある同じ価値観を持つ新たなメンバーの増強を行う。

#### <活動計画>

- ・昨年度同様、Guest Welcome Day を年 4 回程度実施する。ゲスト参加を促進できるよう、プログラム委員会とも協力して卓話の人選を進める。なお、ゲストは通常例会でも参加可能にする。
- ・会員ごとに新規会員候補者のリスト化を行い、Guest Welcome Day 及び卓話者としての参加者にも継続的にリスト作成担当者がフォローする。
- ・会長方針となる『倍増計画』実現に向け、新会員 9 名入会を目標とする。
- ・丸の内地区に根付く奉仕活動を目的としたサポーター制度を導入する。
- ・新規会員募集に関して、公募 (HP 経由での入会) を実施する。紹介制にとらわれず、類似する価値観を持つメンバーを募る。具体的方法に関しては、公共イメージ委員会と協力して決定する。

### 奉仕プロジェクト委員 会古山真紀子委員長

#### <基本方針>

- ・東京丸の内ロータリークラブの発足時の理念である『「注目されにくいもの」に対して奉仕の目をむけること』を念頭に、会員の意見を尊重し、当クラブらしい視点と新しい試みで活気のあるクラブづくりに貢献する。
- ・今年度は、他クラブの活動情報が地区内で広く共有されることから、会員に紹介し、新たな奉仕活動や、他クラブと連携する機会を模索するなど、活用していきたい。

#### <活動計画>

- ・社会に出たあとに精神疾患にかかった人たちへのサポートを行っている HIKARI 地域活動支援センターへの支援を、今年度の活動の軸とする。
- ・HIKARI と、これまでに関係を築いてきた団体や組織を繋げる活動を行っていく。
- ・RI が重点項目の一つにし、地区でも今年度、力を入れている環境関連の活動を行う。7 月 31 日、もしくは 9 月 25 日をめどに、「環境保全クリーン活動」を実施する。
- ・ウクライナやアフガニスタンなど、紛争や自然災害の被災者への支援を、少額でも続けて行く。
- ・ウクライナ関連では、動物福祉にも焦点を当て、難民が連れてきたペット、またウクライナ国内のペットをサポートしている団体に支援する。
- ・例会時のフードロス減らす目的及び海洋生物の保護 (海洋プラスチックごみ対策) の観点で、従来から行っている WWF への寄付は、可能な範囲で継続する。
- ・自然災害に対する支援。森林火災や地震、水害などの自然災害には、国内外問わず、タイムリーに対応する。
- ・国内犬猫殺処分をなくす OR 殺処分犬猫を保護する団体への支援。・原宿動物保護活動関連 (原宿にある団体)、卓話、及び他の動物愛護奉仕活動を企画。

### 青少年奉仕委員会 清水ミッシェル委員長

#### <基本方針>

- ・地区の青少年奉仕委員会が行っている活動への理解を深め、当クラブでもできるだけ参加や交流する機会を増やしていく。

ローターアクトは奉仕活動に熱心なクラブが多いので、当クラブの奉仕活動への協力や共催などを呼び掛けたい。

#### <活動計画>

- ・当クラブでお世話している青少年交換派遣生に対し、世話クラブとしての責任を、留学出発前、留学中、また帰国後も果たして行く。
- ・今年度の奉仕活動の主軸となる HIKARI に対する活動、また環境保全活動などで、青少年交換派遣生が所属する高校、また、以前卓話で来て頂いた学校などに、当クラブが実施する奉仕活動に参加を呼びかけたり、活動の対象としたりする。
- ・RYLA への参加 (参加者・お手伝い) を呼びかける。

## 職業奉仕委員会 古山真紀子委員

### <基本方針>

・「職業奉仕」は、ロータリーの一丁目一番地と言われながら、その解釈は多岐に亘る。標準ロータリークラブ定款における「第5条目的第2項」に規定されている職業奉仕の概念の理解を深め、クラブ活動と職業を通じて実践へと繋げるように努力していく。

### <活動計画>

・地区研修会などへの参加を会員によびかけ、参加しなかった人には情報を共有し、啓発していく。

・職業奉仕月間などに、先輩ロータリアンに職業奉仕についての考え方を語ってもらう機会を設ける。

・クラブメンバーの職業について相互理解を深めるためイニシエーション・スピーチを定期的に開催する。

・クラブメンバーの専門知識を活かし、奉仕活動、また員増強の一環として、セミナーを開催する。

・丸の内という地の利、女性メンバーが多いというクラブ特性を生かし、丸の内勤務の女性に向けて、ワークライフバランス&キャリア向上等のセミナー開催を検討する。

## 会公共イメージ委員会 古山真紀子委員長

### <基本方針>

・会員のクラブの活動への参加を円滑にするための対内的活動と、クラブ理念に沿った奉仕活動スタイルを一般に発信していくことで認知度と信頼度を上げる。同時に、クラブ外との交流の機会を積極的に設け、会員増強につなげるなどの対外的な活動も進め、両方向からクラブを盛り上げていく。

### <活動計画>

・ホームページに英訳を付け、充実化を図る。  
・今年度の地区・公共イメージ委員会の活動目標である10月24日のポリオデーに向けて、可能な形で参加する。  
・やはり今年度の地区・公共イメージ委員会の活動目標である4月22日の「ブック・デ・アース」に向けて、可能な形で参加する。  
・奉仕活動を広報することで、注目度・関心度を上げ、会員増強に結び付けていく。  
・チャリティーセミナーの開催とオンライン募金を実施する。  
・インスタグラムを導入し活用する。  
・千代田区、特に丸の内エリアのコミュニティにアプローチし交流を図る。

卓話リクエスト:

- ・田中美樹(元 UNDP)にウクライナについて(再登壇)。
- ・今年度、主軸 HIKARI 地域活動支援センターへつながる卓話。
- ・ARDA、対話型美術鑑賞。
- ・アルゼンチンタンゴの元世界チャンピオン、現在来日中。吉田会長夫人に卓話、世界チャンピオンとのダンスを依頼。他クラブも招く。

・漆職人の中国人留学生。芸大大学院卒。米山奨学生。琵琶演奏も期待。

### 11. 今後の予定

7月20日 第104回例会	通常例会
8月3日 第105回例会	通常例会 Guest Welcome Day 卓話

・7/20 吉田会長 イニシエーションスピーチ  
青少年交換留学生、山口友睦君に応援メッセージを込めて。

・古山直前会長、環境保全企画についてコメント:保育園児を持つ寿原会計に相談。後楽 RC 戸部氏の会社へ訪問など、良いアイデアではあるが、園児15人を引率して行くにはバスなど、移動手段、また昼ご飯などの用意が必要。慎重に検討。

### 12. 閉会点鐘

吉田 秀樹 会長

#### ◆◆四つのテスト◆◆

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか